

平成19年度自治振興区活動促進補助金採択事業一覧表

(単位：円)

地域	自治振興区	事業名	補助決定額
庄原	敷信自治振興区	花の回廊づくり事業	2,030,000
	地域内の道路沿い、庄原IC出口の中央分離帯への植栽とパンフレットの作成により、「花の回廊づくり」に取り組む。		
庄原	敷信自治振興区	敷信特産品開発事業「味噌」	225,000
	地域内で栽培された大豆を原料に、「味噌づくり」に取り組み、「自然薯」に続く特産品化を目指す。		
庄原	敷信自治振興区	坊ちゃん公園整備事業	3,000,000
	グラウンドゴルフ場を中心とした多目的公園を住民の手で整備し、地域の交流と憩いの場とする。		
庄原	峰田自治振興区	青嶽山公園整備事業	2,546,000
	地域のシンボル「青嶽山」の山頂に展望台・案内看板などを整備し、庄原市の新たな名所としてPRする。		
庄原	北自治振興区	健康づくりの里整備事業	1,061,000
	空き店舗を地域の「交流サロン」として整備する。また、「豆腐」「こんにゃく」の加工に取り組み、地産地消のシステムをつくる。		
西城	八島自治振興区	八島自治振興区拠点施設整備事業	1,347,000
	活動拠点施設を整備し、「高齢者ふれあいサロン」事業を推進するとともに、「そばづくり」事業へ取り組む。		
西城	五町自治振興区	大富山城跡公園化整備事業	820,000
	5つの自治振興区が連携して、遊歩道の整備と、樹木の植栽を行い、城跡の公園化に取り組む。		
口和	向泉自治振興区	向泉自主防災組織整備事業	498,000
	地域内に「自主防災組織」を結成し、各集落に「背負い式消火水嚢」を配備して、安心して暮らせる地域づくりを目指す。		
口和	金田自治会	元気な金田づくり事業	625,000
	地域のホームページを作成して、各種の地域情報を内外に発信し、定住促進に取り組む。		
高野	和南原自治振興区	和南原地域活動拠点整備事業	1,925,000
	地域活動拠点に各種備品を整備し、「和南原市」「和南原和団和団サロン」など、主体的な地域活動に取り組む。		
高野	南自治振興区	悠久の森整備事業	339,000
	「悠久の森」事業として昨年整備した「杉」の植栽の維持管理、および近くにある集会所の広場を整備する。		
高野	下湯川自治振興区	下湯川生活環境整備事業（花きりり作戦）	153,000
	地域内の沿道を「花」で飾るほか、「環境学習会」を定期的開催し、地域の生活環境整備に取り組む。		
高野	奥門田自治振興区	農産物出荷事業	410,000
	地域農産物を広島市内へ出荷する事業の拡大を図るため、野菜乾燥機等を購入し、新たな加工品開発に取り組む。		
比和	三河内自治振興区	三つ子山ふるさと活性化事業	560,000
	地域の文化や史跡、名所などを紹介した「三つ子山里山マップ」を作成し、歴史文化の保存伝承と、観光PRに取り組む。		
東城	久代中自治振興区	情報の交流と安心・安全な地域づくり事業	581,000
	各家庭に「非常時緊急連絡板」とFAXを設置し、地域内での情報伝達の円滑化を図る。		
東城	帝釈自治振興区	特産品加工所整備事業	372,000
	特産品加工施設に「冷凍冷蔵庫」を設置し、原材料や製品の保存を行うことで、特産品の安定した販売に取り組む。		
東城	戸宇自治振興区	戸宇特産品生産販売活動事業	1,512,000
	地域内の遊休農地を活用して大豆を栽培し、「味噌・豆腐」などの加工品開発に取り組む。		
東城	上町自治振興区	人が集い人が輝くオンリーワン上町事業	2,852,000
	「上町集会所」を地域コミュニティの拠点施設として整備し、住民の主体的活動の展開を目指す。		
東城	為重自治振興区	ためしげ福寿草の里整備事業	3,000,000
	「福寿草」の自生地を核とした地域づくりを進めるため、遊歩道、案内板などの整備を行う。		
東城	小奴可自治振興区	亀山城跡周辺整備事業	2,755,000
	「要害桜」「亀山城跡」を一体的な公園として、遊歩道、案内板などを整備し、四季を通じた来訪客の増大を目指す。		
		合計	26,611,000



平成19年度自治振興区活動促進補助金事業

# 地域の特徴を活かした20事業を採択

自治振興課 ☎0824-73-1209

自治振興区が実施する地域課題の解決や、地域づくり活動などを支援する「自治振興区活動促進補助金」の平成19年度採択事業が決定しました。

本年度は、19の自治振興区から22事業の申請があり、審査会を経て20事業が採択されました。

**地域の夢をカタチに…**

合併と同時にスタートした「自治振興区活動促進補助金事業」は、3年間で49の自治振興区により75事業が実施されることとなります。

この事業は地域の将来像や地域課題の解決へ向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、地域の皆さんが創意工夫を図り、実施するものです。

単年度で取り組む事業や、複数年度にわたって取り組む事業などがあり、それぞれが地域の活性化や住民への波及効果を生み、地域の「げんき」と「やすらぎ」へとつながっています。

また、本年度からは、対象事業に「定住促進事業」を加え、地域の自主的な「定住」への取り組みも支援することにしています。

多くの自治振興区が、この事業を利用して、「地域の夢をカタチに」を実現してください。

審査員からのメッセージ（敬称略）



**野原建一**  
広島県立大学経営学部教授

今年度も合併後の活性化に燃える住民の意気込みが、作成された事業計画から伝わってきました。審査にうれしい苦勞をしました。この試みがまだ申請されていない区へ広がるとともに、女性の積極的な参画を期待します。



**池田 怜**  
㈱庄原市農林振興公社代表取締役・庄原市総合サービス㈱取締役

総領の節分草に続き、東城為重地区の「福寿草の里づくり」事業が進んでいます。「比和のヒゴタイ」「山ジャクヤク」など、各自治振興区の皆さんが、地域の宝である「山野草」をもう一度見つめ直し、庄原市全体で「花の回廊」をつくり、地域浮揚にチャレンジしようではありませんか。



**黒田令子**  
元JA庄原福祉課長

どの事業からも、「自分たちの地域は自分たちで守りたい」という熱意が伝わってきました。いろいろな課題がある中で、知恵を出し合い、地域の財産を再認識しながら取り組む前向きな姿勢に対して力強さを感じました。



**近藤久子**  
刺し子作家

申請された事業内容から、地域づくりにかける熱意が伝わってきました。課題解決や夢の実現に向けた皆さんのエネルギーが、庄原市全体に波及することを期待しています。

平成18年度の自治振興区活動などをまとめた「平成18年度自治振興区関係事業活動報告集」を作成しました。

内容は、市のホームページでも閲覧できますが、資料ご希望の方は自治振興課または各支所地域振興課へお申し込みください。

なお、お渡しする資料は、報告集の複写となります。

「地域づくり活動を紹介します」  
～「あたりまえの幸せ」つくり、あなたとわたしをつなぐ、自治振興区～

**平成18年度自治振興区関係事業活動報告集**